

外来の癒し



Dr.カズエの診察室。これから魔法が始まるみたい。

◎ここに来ると、なんだかリラックスして、気持ちが悪くなる。ここは安全な陣地なんだ。おや、窓の外からお日様がさしている。緑の木陰があって、水の流れがある。ほら、子どもたちの笑いさざめく声が聴こえてきた。一緒に笑いたいね——。

◎癒しの環境には、「安全・リラックス・元気になる気がする・効率・生きる喜び」の5つの理念がある。これは、患者さんの権利を守るという癒しの根本原理から始まっている。病院・医院の外来はぜひとも、そういう場所であってほしい。



癒しの環境研究会代表世話人 高柳和江

2013年3月17日(日)

時間: 12:45~17:00

会場: 東京都内の大学予定 (交渉中)

参加費◆会員 2000円◆非会員 3000円

シンポジウム内容

※内容は変更されることがあります。

・外来はどこまで癒しの環境になれるか——治療的環境の創造

……中山茂樹 (千葉大学大学院工学研究科 建築・都市科学専攻 教授)

・生きるよろこびをデザインする

……戸倉蓉子 (株式会社ドムデザイン・医療環境デザイナー)

・米国における外来の癒し

……高柳和江 (癒しの環境研究会代表世話人)

・コンシェルジュが心の安全を届ける

……亀田総合病院コンシェルジュ

・診察室における安全と癒し

……細谷亮太 (聖路加国際病院副院長・小児科部長)



宮城子ども病院の外来。初めて足を踏み入れる場だから、楽しさとワクワク感が大事だ。



米国の病院の受付にて。コンシェルジュもドクターも、たずまいが重要である。

お申し込み方法

会員・非会員の別、お名前、ご所属(勤務先など)、住所、連絡先の電話番号、メールアドレス、ファックス番号(どれかひとつでも結構です)を明記のうえ、癒しの環境研究会事務局あてにメールまたはファックスでお申し込みください。

※事前申し込み締め切り 2013年3月7日(木曜)

癒しの環境研究会事務局 東京都千代田区九段北 1-4-1 ブルックスビル 1階

ファックス: 03-3261-5990 メールアドレス iyashi@jshe.gr.jp

